

# 大阪南ロータリークラブ会報

第 787 号  
2023 年 9 月



事務局 〒536-0011 大阪市浪速区難波中 1-12-5  
難波室町ビル 8 階  
例会日 毎週 火曜日 午後 0 時 30 分  
例会場 スイスホテル 南海 大阪 8 階  
会長 中村 剛 幹事 山本 和良

## 第 1 回クラブフォーラム

クラブ管理・運営部門

日 時：2023 年 8 月 1 日（火）  
午後 17 時 30 分登録、午後 17 時 50 分開会  
場 所：北京料理「徐園」  
西区江戸堀 1-15-30 ☎ (6448) 5263  
討議部門：クラブ管理・運営部門  
形 式：バズセッション

Dテーブル ◎神藤、下條、堀、井原、菰田、  
河野、由谷  
Eテーブル ◎寺本、小畑、小椋、三浦、奥長、  
佐伯正、澤村  
Fテーブル ◎伊藤勝、桑原、下井、山岡、  
山崎  
Gテーブル ◎持松、青山、伊倉、岩谷、小松、  
島本、清水  
Hテーブル ◎津田、金森、近江、岡本、庄司、  
八ッ橋、米田秀  
I テーブル ◎栗原、石橋、菅、岸上、森、  
鮫島、高木

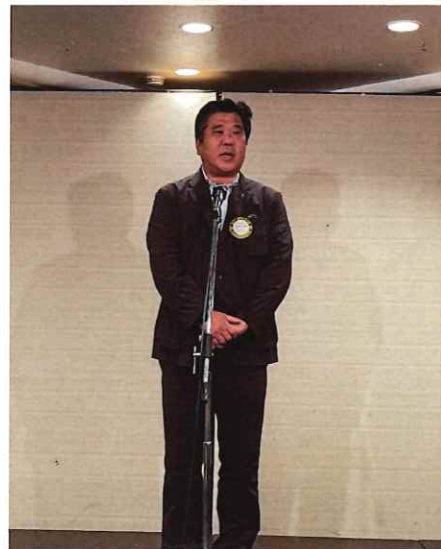
### 議 題：

- ①ロータリー活動の優先順位を上げるにはどうすれば良いか
- ②ハイブリッド例会が無くなりましたが、未来志向で柔軟性のある、より充実した例会を実現するにはどうすれば良いか
- ③会員増強目標（200 名）を達成するには、全会員の協力が必要です！  
については目標達成の為に全会員の増強意識を高めるにはどうすれば良いか

出席者（敬称略 順不同） 61 名

### ◎テーブルマスター

A テーブル 中村、藤井、城戸、草島、三原、  
武田太、山本博  
B テーブル ◎岡島、小林豊、小八木、暁、  
原田、大原、山本和  
C テーブル ◎江頭、後藤、入江、木本、  
小林二、中島、新居



1、開会挨拶：中村会長

皆様こんばんは。

例会に引き続きまして今日は、61名メンバーの方々がご参加して頂いています。

例会で申しあげました通り、100名ぐらい来て欲しいなという思いで第2回からは設営させていただきますので、ぜひともご参加頂きたいと思います。たくさんの方でバズセッションしながらクラブの活性化に努めたいと思っていますので、本日はどうぞ宜しくお願い致します。

## 2、初参加の新入会員紹介：

近江 慎二会員、菅 真司会員、  
堀 直人会員、三浦 悦子会員、  
大原 諒也会員

## 3、テーブルマスター指名：山本和幹事



## 4、ゼネラルリーダー議題説明：

後藤クラブ運営担当理事

今回のフォーラム議題に関する説明がなされた。



## 5、キーノートスピーチ：武田太元会長

皆さん、こんばんは。私は1985年昭和60年に入会させていただきました。当年にとって80歳です。大方人生の半分近くロータリーライフを続けております。素晴らしい友人が出来た、楽しい時をたくさん過ごさせてもらった、色々な事を先輩から教えてもらった、という事があるので今日まだロータリーに籍を置いているのだと思います。今日はたくさんの新入会員の方がおられます。ロータリーに所属することで、素晴らしい会長にお仕えしたり後輩に助けられたり多くの経験をさせていただきました。異業種の方からも年齢に関係なくアドバイスを頂けます。

皆さんがロータリーに入会された動機は何か？積極的に入られた方はあまりおられないのではないかと？友人知人からの紹介や企業の派遣で入られた方が多いのではないかと？入会してみてもなかなか敷居が高くて馴染みにくいということもあると思います。入会された方々は3年間会員友好委員会に所属させられます。例会の受付、家族会や年末懇親会の企画を任せられます。そのお役をすることでメンバーの顔を覚える機会を与えられます。皆さんに申し上げたいのは、



色々な行事に参加してください。参加することで色々な人と交わり色々な事を教えてもらいます。敷居が高いと感じている会員歴の浅いメンバーには、先輩メンバーが声をかけ、フォローをしてあげることが参加を促すのではないかと。また、最近出欠の確認がメールになりました。断りやすくなっているように思います。返信が来ないこともある。人のお世話をしたら、返事がないことほどイライラすることはない。

時間を守る、提出物の期限を守る、返事を速やかにする、それがロータリーの中でみんなの信頼を得る唯一の手段だと思います。中村会長の下で1年間楽しいフォーラムが出来ることを期待いたします。有難うございました。



## 6、乾杯：藤井 元会長

本フォーラムはクラブ奉仕の在り方やクラブを活性化するための議題が中心となること、すなわち会員増強・教育・例会出席・親睦などについてのバズセッション形式の議論であり、活発な意見交換を期待するとのコメントののち、乾杯に移った。



## 7、テーブルマスター報告（発表順の通り）

Bテーブル：岡島会員友好副委員長

### 議題①

まず、「ロータリークラブという組織に入会するからには例会の火曜日は予定を空けておくべきだ」「ロータリークラブの活動にどれだけ参加するかは個々の意識の問題である」という意見がありました。では、どうすれば個々の意識が上がるのか。

- ・ロータリアン同士の人間関係を築き上げる事が第一優先
- 今年度中村会長が実施されている2ヶ月に1回テーブルを回すというのも、テーブル懇親会を1回でも多く開催し一人でも多くの方と仲良くなる機会を増やしたいという趣旨だと思います。
- ・例会時の卓話の後半30分をテーブルで懇親を深められるような時間にするのはどうか
  - ・例会以外の時間を共に過ごす事が大事であり、同好会、家族会、各委員会等に第一歩を踏み出せるよう身近な先輩が積極的にお声がけして頂きたい
  - ・役割を与える事
- 役割を与えてもらい設営する側の気持ちを体験する事で、他の会員が設営してくださ

っている事業にも協力するようになるのではないか



#### Cテーブル：江頭副SAA

##### 議題①

- ・無理をしない
- ・役が終わったら優先順位が下がるので、役割を与える事も大切
- ・事業目的に向かって一緒に頑張る事が大事
- ・趣味の会（同好会）を充実させる

##### 議題②

- ・卓話の質を上げる
- ・新人に紹介者以外の同年代の人をつける

#### Dテーブル：神藤会員増強委員長

##### 議題②

まず、例会は何の為にあるのかを伺った。

「自分を高める道場ではないか」

例会に参加するためには、まず敷居を下げ、例会と自分自身の活動との繋がりが続くようにしたい。

「例会に参加するためには Zoom も必要ではないか」という意見がある一方、「Zoom 参加は全然面白くない」という意見もありました。

「Zoom 参加は画面に映し出されるだけで繋がりが感じられないので、解決策として iPad をテーブルに置いてテーブルの会話に参加で

きるようにする」という意見もありました。

「会長挨拶の時に食事している人がいて気になるが、懇親の時間が少ないという事もある。食事と懇親の時間をもう少し取ってほしい。」という意見も出ました。

##### 議題③

大阪南ロータリークラブを「自信を持って友人にお薦めできるクラブ、自分を磨ける、素晴らしい友人を作ることができるクラブ」にすることが会員増強の第一歩になるのではないかと、という意見にまとまりました。

#### Eテーブル：寺本広報委員長

##### 議題②

- ・例会に参加する機会を増やす。100%例会を目指す
- ・参加機会を増やすために zoom も有効ではないか
- ・例会に来て頂くようお声がけが大事
- ・テーブル懇親会は親交を深める非常に良い機会なので積極的に開催する  
テーブル懇親会で仲良くなれば、例会に来るきっかけに繋がる。

最後に、「楽しくなければみんな来ない」「すべての議題に共通するのは『人』である」という意見でまとまりました。



#### Fテーブル：伊藤勝会員研修委員長



## 議題②

F テーブルからはバーチャル例会（メタバース例会）の提案を致します。

- ・仮想空間の中に例会会場を設定し、ニコニコもPayPayで支払えるようにする。
- ・若手会員が全面サポートし、年配の会員の方にも利用して頂けるようにする。
- ・リアル例会とバーチャル例会を組み合わせるハイブリッド型例会を目指す。

## 議題③

Fテーブルでは「退会者をどう減らすか」という観点から議論しました。

「欠席をしている会員も会費を払っておられるので、そのおかげでロータリーの運営が出来ている。欠席されている会員に対してもっと敬意を払うべきではないか。」という意見があり、欠席しがちな会員への定期的な声かけを励行し、当ロータリーの一員であること、居場所があることを示すことで退会の気持ちが減るのではないかと思います。



Gテーブル：持松会員友好副委員長

## 議題①

- ・委員会の役職者を増やす

- ・例会の時間に柔軟性を持たせる（火曜12時半以外の時間での例会をする）
- ・メーキャップの充実（他のクラブを見ることで当クラブの良さを知る）

## 議題③

- ・表彰制度、インセンティブ制度の創設、
- ・外部講師の充実
- ・候補者の例会お試し参加の実施
- ・退会されてもその会社から後継者を派遣してもらう



Hテーブル：津田例会運営委員

## 議題②

- ・原則リアル例会が良いのではないかと感じる
- ・メーキャップに行き、他のクラブの良さを感じる

## 議題③

- ・ゲストの方は例会に来て頂くよりクラブフォーラムに来て頂く方が当クラブの雰囲気を感じてもらえるのではないかと感じる
- ・出張、介護、子育て等色々事情があるので、例会への参加しやすさを考えるとリモートの活用も必要ではないかと感じる
- ・退会者を減らすためにカウンセラー制度の導入



## I テーブル：栗原会計

### 議題①

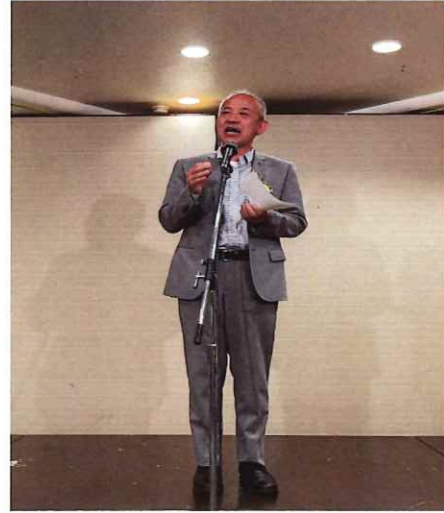
- ・ご自身の会社でロータリー活動への理解を得る
- ・社内でロータリーでの奉仕活動の話することで社内の理解を得て、ご自身がロータリー活動に参加しやすくなる環境を作る。

### 議題②

- ・例会の見逃し配信をしてほしい
- ・メーキャップの期間を2週間からもう少し延ばしてほしい

### 議題③

- ・退会者の掘り起こし
- ・退会防止の為、新入会員にフォローする人をつける
- ・同好会の種類を増やしてほしい
- ・歴代大手企業への加入勧誘



## 8、ゼネラルリーダー講評：

### 小林豊会員増強担当理事

皆さん大変お疲れ様でございました。私は何回かクラブフォーラムに参加させて頂きましたが、テーブル発表者の話を聞かないテーブルがほとんど無いクラブフォーラムは初めてでございます。これも中村会長のお人柄かなと思います。中村会長はテーブル発表者の方を向いて熱心に聞いておられ、クラブフォーラムにかける思いが伝わってきた次第でございます。昼の例会から藤井元会長アドバイザー、武田元会長のキーノートスピーチを聞かせて頂き、頑張らないといけないなという思いにさせて頂いた次第でございます。今回3つの議題を出させて頂きましたが、共通しているのは中村会長がいつもおっしゃっている「そこに愛はあるのか？」ということだと思います。最後にこれはお願いにもなりますが、会員増強委員会としまして、皆さんのお力を頂きながら年度末200名達成の声を聞きたいと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。有難うございました。



## 8、閉会挨拶：三原副会長

本日は 61 名というたくさんの方にご参加頂きまして、感謝以外ございません。ロータリーは年代も多岐に渡り、最初は参加しづらい事もあるかもしれませんが、参加すればするほどロータリーの良さがわかってまいります。重鎮の皆様、先輩の皆様の厳しいご指導もあります。温かい目で見守って頂ける良い会だと思います。中村丸、出航致しまして 1 カ月が経ちました。残り 11 か月、皆様方の支援をお願い申し上げ、閉会の挨拶とさせていただきます。本日はお忙しい中、有難うございました。

(文責： 副幹事 八ッ橋 直)

## 2023年 夏の家族会

～なにわ淀川花火大会船上家族会～

会員友好委員会 副委員長 持松 明弘

記録的な猛暑続きの2023年夏。その暑くて鬱陶しい気分を吹き飛ばしてくれる花火大会。

8月5日(土)に開催された「なにわ淀川花火大会」にて中村会長体制になって第1弾の家族会が開催されました。この花火大会の打ち上げ数は非公開ですが、中村会長が獲得した裏情報では約3万発ということで全国でも3本の指に入るのではという規模が大きいものです。当日は懸念された台風の影響や夕立も無く絶好のコンディションの下、繰り広げられることになりました。

参加された110名は童心に帰るが如く、ワクワク感が抑えられず乗船が待ちきれなくて集合時間の相当前に全員集合!さすがロータリアンです。110名は「DOTON」と「えびす」に分かれて乗船し、出航の合図を今か今かと待ちわびるモードに入っていました。それぞれの船には北新地の「矢野企画」さんから派遣されたバンドと麗しい声楽家が乗船し、その後の優雅な船旅をサポートしていただきました。出航後は早速に至る所で乾杯の発声が上がり否が応でも気分は高揚!そして淀川を上って会場に段々と近づくと陸上には黒山の人だかり。橋の上の見物客に手を振りながら上っていくと、ますます船での花火見物が如何に優雅なのかを実感するのでした。

さてさて花火が始まる19時半までには皆さんアルコールも程よく入り、お弁当でお腹も満たし気分はプレミアムに!今か今かと打ち上げを待ちわびるのでした。そしていざ打ち上げが開始。

そのビジュアルと腹に響く音に圧倒され「おお～」や「うわ～」と言葉にならない感動を連続でし続けるのでした。次から次に間断なく繰り広げられる真夏の一大ショータイムに皆さん酔いしれ、過ぎ去る時間も忘れたのでした。

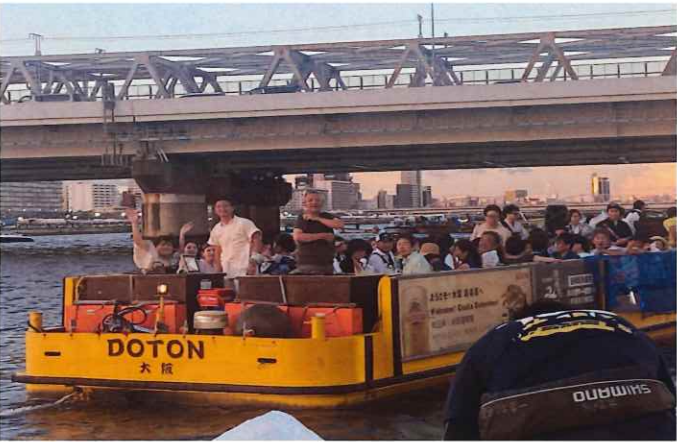
花火が終わりやや放心状態でこの上ない満足感に浸ってユニバーサルポートを目指して帰路に向かっていると、噂に聞いていたボラによるジャンピングアタックが至る所で出沒。ほろ酔いの状況に任せてボラを捕まえてカラスミにしようかという考えが一瞬頭をよぎりましたが、触ると臭くて大変という乗船前の注意を思い出し断念。しかし、この自然界のハプニングも含めて最初から最後まで一生の思い出に残る最高の夏のイベントになったのでした。

参加いただいた会員の皆様、またご家族の皆様、そして暑い中準備に奔走した会員友好委員の皆様、ご協力本当に有難うございました。そして何よりも船上で花火を堪能するという企画を提案いただいた中村会長他役員の皆様、有難うございました。至らぬ点、ハプニングも多々あったかと思いますが、素晴らしい花火と天気にも恵まれ無事終了したことでお許しいただければと存じます。

尚、実施したアンケートでは回答いただいた100%の方が今回の家族会に満足され、且つ同様の企画があれば100%の方が参加したいとありました。また60%を超える方が3回以上の開催を熱望されており、交流を大事にしたいという思いが伝わってくる内容でした。

次なる家族会にも乞うご期待!









## 8月定例理事会

### 協議事項

1. ゲスト例会の運営について
2. 国際奉仕事業（台北中央周年及び国際大会）について
3. 職業奉仕委員会事業・アンケートについて
4. センタラグランドホテル大阪への例会場移転作業について

### 審議事項

1. 夏の家族会進行マニュアルについて
2. 南北交流懇親会の件
3. 前年度事業並びに会計決算報告の件
4. 2022-23年度大阪南 RAC 決算報告の件
5. 大阪南なみはやロータリー衛星クラブ  
2022-23年度決算報告、2023-24年度予算報告の件

### 報告連絡事項

1. 第1回クラブフォーラム（クラブ管理・運営部門）の登録状況、席割、進行について
2. センタラグランドホテル大阪試食会について
3. HPの進捗状況
4. 東大阪 RC からのメイクアップの件
5. 地区補助金事業進捗状況について
6. 9月からの例会テーブルについて
7. 青少年奉仕拡大合同懇親会の登録状況、進行について
8. ニコニコの件
9. RAC 地区献血の件
10. 事務局お盆休みの件
11. その他

## ニコニコ箱へ

### 大阪城南 RC

- 浜田会長、岡部様から ・本日は、ウクライナ支援の PR にお伺いしました。貴重な例会の時間をいただきます。
- 江頭 慶彦 会員から ・初司会から間違えてしまい、大変申し訳ございませんでした!!笑顔の例会を小畑 SAA を筆頭に大熊副 SAA と目指します!!
- 長谷川 孝 会員から ・先週行われたゴルフ同好会、澤村会長杯取り切り戦で、凶らずも優勝しました。鈴木会長杯、藤井会長杯に続き、まさかまさかの3回目です。感謝!!
- 早石 誠 会員から ・入会記念ありがとうございます。
- 樋口喜久男 会員から ・ロータリーゴルフ会では、前回前々回下から2番目のブービーでしたが、今回は上から2番目の準優勝でした。メンバーに恵まれ、天候に恵まれ、コースに恵まれ、楽しくプレーをしました。三原さんをはじめ、幹事のみなさんありがとうございました。
- 黒川 伸吾 会員から ・15番テーブル懇親会のお釣りをニコニコします。
- 松山 大祐 会員から ・本日のゲスト馬場さんを歓迎して。
- 中村 剛 会員から ・TSURUMI どもホスピスの西出さん本日の卓話ありがとうございます。



- 岡本 直之 会員から ・本日の卓話の恐竜博士 真鍋 真先生をよろしくお願ひします。
- 大熊 直子 会員から ・すみません バッチ忘れしました。
- 佐藤 元相 会員から ・本日卓話の機会をいただき心より感謝しています。頑張ります。  
・対馬では海岸清掃を行い、漂着ゴミを15トン集めました。青空教室では子供や大人60名の地元の方が参加してくれました。共に協力いただいた江頭会員、横山慶会員、感謝申し上げます。
- 篠原 準治 会員から ・お誕生日の記念品ありがとうございます。
- 神藤 佳浩 会員から ・ニコニコさせていただきます!!
- 山田 弘樹 会員から ・川谷青少年奉仕担当理事、柚青少年奉仕委員長、先月の素晴らしい青少年拡大懇親会ありがとうございました。
- 横山順治郎 会員から ・今月の9月21日から秋の全国交通安全運動が始まります。交通ルールを守り安全運転を心掛けましょう。

本年度目標額 600万 9月 12日現在 累計1,817,211 円